

離島の児童生徒が沖縄県代表となった場合の派遣費用補助 を求める意見書

沖縄県はスポーツが盛んで様々な競技で、全国においても優秀な成績を収めており、児童生徒の活躍は目覚ましく、そのままプロ選手として活躍する選手も数多くおります。

こと離島においても、恵まれた自然環境のなか育った子どもたちは、身体能力が高く、全国で活躍する選手や、県代表チームに選ばれる選手も出ております。

しかし、県代表チームに選出されると、沖縄本島で行われる合同練習に数カ月間に渡り、毎週参加しなければならないため、多額の費用が掛かることを理由に、代表候補の段階で辞退するケースも少なくありません。

石垣市としても一括交付金を活用して、渡航費補助として8,000円（石垣那覇往復、約2万2,000円）、宿泊費4,000円を支援しておりますが、保護者の負担は計り知れません。

人口の少ない離島から沖縄県代表として活躍することは島の誇りであり、その経験は本人にとっても今後の人生に大きな影響を与える可能性もあります。大人の責務として、子どもたちが経験する、そして成長する機会を奪ってはならないと思います。

よって当市議会は、離島の児童生徒が金銭的な負担を理由に、代表を辞退することが無いよう、沖縄県代表となった離島の児童生徒への派遣費用の補助を検討して頂くよう強く要請いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年12月20日

石垣市議会

宛先 沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄県選出国會議員、沖縄県知事、沖縄県議會議長、地元選出県議會議員